

森の館通信



背中に【ネコ】を背負うセミ

チツチゼミ (セミ科)

- ◆大きさ：27-33mm
- ◆出現時期：7-11月
- ◆生息地：平地～丘陵の広葉樹林
- ◆特徴：翅は透明。後翅をたたむと角状に飛び出す。



国内（沖縄除く）で一番小さなセミだよ



背中の模様、よく見るとネコに見えない？2つの黄色い三角形がネコの耳で…。

鳴き声は「チツ・チツ・チツ」（機械音のような感じ）

ふれあいの森では、コバノミツバツツジやマツ林周辺で見つかるかも!?

スタッフのつぶやき

葉が茂り、鳥の姿を見ることがめっきり少なくなりました。でも、油断は禁物！ポイントは「不自然な揺れ」。枝がガサガサと揺れているところを、じっと見てみましょう。うまくすると、淡くかわいらしいシジュウカラの若鳥が見られるかも…！この時期はまだ家族や若鳥の群れで暮らしているの、周りに家族や仲間がいるかもしれません。目をフルに活用して、広い範囲をぼんやりと見てみましょう。緊張感なく、ぼんやりするのが私流。ちょっと飽きてきたら耳に意識を向け、音や声を集めるのも良いですね。きっと何か、素敵なタカラモノが見つかるはずですよ。

↓シジュウカラ（若鳥）



（さんこ）

イベント報告

「森の手入れでいい汗かこう」

<2回目>
7月12日(日) 10:00~14:30

はらっぱ広場の維持管理、今回は溝掘りを行いました。6名の方が参加され、暑い中一生懸命作業されていました。まずは、溝を掘るために草を刈り、位置を決めました。そのあと、クワやスコップで溝作り！熱中症予防のために、こまめに休憩しながら作業に掛りました。みんなでいい汗をかいて、立派な溝が完成しました。また一つはらっぱ広場の整備が進みました♪



<3回目>
10月31日(土) 10:00~14:30

対象：小学生以上
*大人のみも大歓迎！

予告



もり ようす ほっしんちゅう
森の様子を発信中!

Facebookもチェックしてね!

森自然ふれあいの森 Facebook



さんこの
タカラモノの話が
聞ける

さかいしぜん もり もり やかに
「森自然ふれあいの森・森の館」の
さんこがスタッフに見せてね!

コナラの
丘で

生きものを見つけ！

あつ〜い夏がやってきた。森の中からはセミの大合唱が聞こえてくるよ♪今月は森のレストランがあるコナラの丘をのぞいてみよう！どんな生きものが見つかるかな？少しだけ森の生きものを紹介するよ。

キタキチョウ 18~27mm

(チョウ目シロチョウ科)
うす黄色のはねを持つモンキチョウと間違われることも…。鮮やかな黄色のはねが見分けのコツ！



アブラゼミ 53~60mm
(カメムシ目ゼミ科)

木の肌にそっくりなまだら模様のはねを持っているよ。！見つけるときはジジジと鳴く声を頼りに探してみよう！



サトキマダラヒカゲ 26~53mm

(チョウ目タテハチョウ科)
たくさんの目玉模様が特徴の大きなチョウだよ。屋間に樹液を吸いに集まる様子が観察できるよ。



ニホントカゲ 60~200mm

(有鱗目トカゲ科)
朝早くは身体が冷えているから温まるために日向ぼうごをしているのが観察できるかも！？小さな虫やクモを食べるよ。



モンズズメバチ 21~30mm

(ハチ目スズメバチ科)
セミを襲って食べるよ。夜でも活動し攻撃性も強いので出会ったら静かにその場を離れてね。



カブトムシ 32~53mm

(コウチュウ目カブトムシ科)
夜に樹液を求めて集まって来るよ。樹液をめぐってケンカもしばしば…。でも、鳥に襲われて角だけ見つかることも。



カナブン 23~31mm

(コウチュウ目コガネムシ科)
コナラの丘の樹液の出る木で、一番普通に見られる昆虫だよ。キラキラと光る身体が特徴。



他にも紹介しきれない生きものがたくさん…！森のレストランの他にもはらっぱには色々な生きものが見つかるよ！わからない生きものや、気になることがあれば森の館でスタッフに声を掛けてね♪



堺自然ふれあいの森

〒590-0124 大阪府堺市南区畑1740
TEL : 072-290-0800

開園時間：9:00~17:30 (～10/31)
休園日：月曜(祝日の場合は、翌日休み)

<バス>

泉北高速鉄道「泉ヶ丘」駅 南側2番のりば「鉢ヶ峯行き」
「公園墓地北口」下車 徒歩 約1,200m
※日・祝は「堺公園墓地行き」あり。「自然ふれあいの森前」下車すぐ
<車> 駐車場無料
阪和自動車道 堺ICより泉北ニュータウン方面へ約7.5Km
「堺公園墓地」を目標に お越しください



*ウェブサイトへGO!

イベント情報や最新の自然情報が閲覧できます。

堺自然ふれあいの森 検索

